



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dojima Grand Bldg., 1-5-17
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

MAY. 1986 IV-11



Y's Men
International
Convention
Aarhus 1986

1985-1986 THEME

- 「Service with Enthusiasm」 — 熱誠もて奉仕を — IP
「How Young are You ?」 — 若かえるワイズ, 湧きおこる Y 魂 — RD
「積極的な行動でワイズの輪を広げよう」 DG
「着こなそう ふだん着のワイズダム」 P

Thought for the Month

But it is God who establishes us with you in Christ, and has commissioned us; he has put his seal upon us and given us his Spirit in our hearts as a guarantee.

(CORINTHIANS 1 : 21, 22)

あなたがたと共にわたしたちを、キリストのうちに堅くささえ、油をそそいで下さったのは、神である。神はまた、わたしたちに証印をおし、その保証として、わたしたちの心に御霊を賜ったのである。

(コリント人への第二の手紙 第1章21, 22節)

A PASSAGE TO INDIA



マドラスの南方マハーバリプラムの海岸寺院

THE CENTENNIAL

今月の聖句によせて

ことしの聖霊降臨日は5月18日。

使徒行伝によると、五旬節の日に使徒たちが集まっているところへ舌のようなものが炎のように分れて現れ、ひとりびとりの上にとどまって、一同は聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、いろいろの他国の言葉で語り出したと記されており、正に驚異的現象が起ったのであります。

私達は、神に賜った聖霊は福音の説教により私達の心の中に信仰をおこし、「イエスは主である」と告白させて下さり、聖礼典を用いられてこれを更に堅くして下さることを教えられます。一層聖霊に満たされた主の証人になることを祈り求めるものであります。

福永嘉彦

5月（メネットの月）例会プログラム

日時 5月21日(木) PM 6:30~8:30
場所 大阪YMCA会館 9階

〔第I部 メネット・ナイト〕 (PM 6:30~8:00)

- 司会 山村り子メネット
田中豊子メネット会長
1. 開会
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖句朗読 杉本克子メネット
 4. 食前感謝 一日々の糧を 一同
 5. ゲスト紹介 田中メネット会長
 6. 晩さん
 7. ゲストスピーチ
「伸びる子ども、伸びない子ども」
— 学校と家庭のあいだ —
神戸大学教育学部附属住吉中学校
遠藤瑛子先生

〔第II部 エルナクラムクラブ 大阪センテニアルクラブ〕 IBC調印式
(PM 8:00~8:30)

- 司式 山中秀男君
1. 歓迎のあいさつ 鈴木謙介君
 2. 調印 エルナクラム C. K. トーマス君
大阪センテニアル 山田孝彦君
中西部IBC事業主査 小武内忠夫君
 3. 祝辞
 4. 記念品贈呈 IBC委員長 堀利満君
 5. 誕生日のお祝い
 6. ニコニコアワー
 7. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
 8. 閉会 山田会長
- (今月はメネット会の奉仕によるポットラックスタイルで晩さんを準備しています。メネットも会費不要です。)

例会当番

藤本、河野、柴田、福永、鈴木、阪田、掛江

第2例会

DATE: 5月28日(木) PM 6:30~8:30

PLACE: YMCA国際社会奉仕センター

DATES
for
MAKE-UP & FELLOWSHIP

5
1986 MAY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	1	2	3
					長野	紀の川
4	5	6	7	8	9	10
		サウス	枚方	堺田辺		奈良
11	12	13	14	15	16	17
		大阪	高槻千里		泉北	
18	19	20	21	22	23	24
		土佐堀豊中	センテニアル①	河内和歌山		
25	26	27	28	29	30	31
			センテニアル②			

Statistics (統計)

4月例会出席状況 (在籍会員38名)		ニコニコ 献金	B ポイント	F 4月切手 現金	ファン 4月末累計
メ	ン	17名	4月	4月切手 2,500p	-
出席率		45%	14,500円	現金 2,960p	
メネット		2名	累計	累計切手 2,500p	157,878円
コメント		0名	124,970円	現金 2,960p	
ウィンター& ゲスト		2名			
計		21名			

ゲストスピーカー

遠藤瑛子先生プロフィール

- 神戸大学教育学部卒業後、同附属住吉中学校の文部省文部教官、教諭として奉職。
- 「国語」が専門であるが、同中学の帰国子女特別クラスの担任を長く勤め、その間文部省より派遣され、アンカレッジ、モントリオール、バンクーバーなどの在外日本語補習授業校を視察した。
- 「帰国子女教育の手引(文部省刊)などの著作もある。
- 現在同中学学年主任としてご活躍中。

● 4月16日（火）第1例会

★香港ボヒニア・クラブ訪問報告



▲IBC締結式立会人 大阪クラブ小武内忠夫君



▲ユーモアあふれる体験記を語る多田姉

★リーダーシップトレーニング



HAPPY BIRTHDAY

WELCOME!

Guests & Visitors

小武内 忠 夫 君 (大阪クラブ)

吉 村 京 子 さん (多田姉のゲスト)

◀Y'Sは友情の出会いという自称Yきちの杉本君

COMINGS & GOINGS

Mayの誕生石

5月の石は emerald である。5月にふさわしい緑のエメラルドはエジプト女王の Cleopatra (69?-30 B.C.) が愛着しておかなかったものである。

藤井 栄子メネット 5・8

川越さつきメネット 5・16

山田 道子メネット 5・21

Mayの花

5月の花は hawthorn (サンザシ) であり、月の中ごろから白・赤・ピンクの美しい花を群がり咲かせ、1年の希望をもたらすところから、hope (希望) を象徴している。



谷川寛君の新しい勤務先

パークレイズ銀行 大阪事務所

電話 06-445-7171

ニコニコ・フリーコメント（4月例会）

柴田 健 長女の中学3年進学、香港ボヒニアクラブとの締結を祝い。

堀 利満 ボヒニアとの締結 HKC TOUR でお世話になりました。早退をお詫びして。

村田 貞夫 “わらびの里” のおいしい弁当を賞味し香港のみやげ話をうけたまわりいい例会でした。

松本 常晃 本日、例会に遅刻致しました。切手もってくるの忘れしました。

中川徹太郎 わらびの里のお弁当につられて久々に出席。司会のお役を申し付けられ、おいしいお弁当のどにつかえ気味でした。次の機会には必ず香港へ行きたい!! 楽しいお話しありがとう。

杉浦眞喜子 きれいなお弁当、とってもおいしくいただきました。

多田 幸子 春の宵 松花堂弁当で楽しい例会になりました。

山田 孝彦 ボヒニアクラブとのIBC締結を記念して。多くの人々の友情が交流することを喜んで。

森 庄司 ボヒニアクラブとの調印式を無事に終え得たことを感謝いたします。

田中 豊子 香港旅行、娘が大変お世話様になりました。ルンルン気分です。いつまでもにぎやかで大学も頑張っております。ありがとうございます。

掛江 康一 ボヒニアの楽しい話ありがとうございました。3月に仕事上独立しました。そして最も忙しい3月をクリアできたことを感謝します。

安福又四郎 ボヒニアクラブとの締結式の興味深いお話をきいて、又久し振りの日本弁当を食べて

山村 幸明 香港ボヒニアクラブ締結に御出席の会員御苦労様でした。

杉本恭之助 香港ボヒニアクラブとすばらしい交歓が出来又、すばらしい友人の輪を拡げ得、短かい期間乍ら、すっかりエンジョイさせていただきました。多謝。

YMCA TODAY

▼ “内なる国際化” を考える 公開講演会

西宮にお住まいのガルシア和美さんは「国際結婚を考える会」の中心メンバーの一人です。

奉仕センターでは来たる5月23日(金)午後6時30分より同氏の講演会を開き、日本に定住しようとする外国人家庭が直面する子供の教育や、国籍問題などについて発題していただきます。

▼ この夏海外ツアーに参加しませんか?

大阪YMCAでは国際メイトという制度を発足しました。この夏小学生から大人の人まで、アメリカと中国、韓国へのツアーが計画されています。ぜひお問合せ下さい。

▼ 朗読への試み

俳優の福田豊士氏をむかえ、国際文化センターで来たる5月30日(金)午後1時30分と6時30分の2回朗読の会が開かれます。

山本周五郎作品より「かあちゃん」「鼓くらべ」「橋の下」など。

▼ 昭和61年度会員大会開かれる

大阪YMCAでは会則にのっとり、毎年1回会員大会を開いてますが、今年は来たる5月26日(月)午後6時30分より大阪YMCAホールで行われます。

この大会では会員表彰のほか、60年度事業報告、常議員の選任、61年度事業方針について議事が行われます。

また、国際社会奉仕活動の報告と交流プログラムが行われます。

この大会には有資格者によって実施されます。

(協力会員歴3年以上)

▼ 台湾映画「私の一生」観賞会

数々の大賞を獲得した台湾映画の名作が6月3日(火)午後6時30分より文化センターで上映されます。ぜひおこし下さい。

▼ 今年の留学生は78名

奉仕センターを会場にして行われている日本語学科には今春も、中国、韓国、台湾、タイ、フランス、ネパール、パキスタン、香港、フィリピン、カナダ、アメリカから78名が留学し、日夜日本語の勉強にはげんでいます。

S. P. S. THEME
'SERVICE WITH ENTHUSIASM'



Y'S MEN INTERNATIONAL

C.K. THOMAS,
127, Panampilly Nagar,
Cochin-16, Kerala,
India.

WEST INDIA REGION

Cochin,
14-4-1986.

Ym. Tanikawa-san,

I am visiting Japan in May '86 as a BF Delegate from India (BF 85/86-20). Ym. Aoki-san (R.D. Japan) has already made arrangements for my visits and stay.

I will be arriving at Narita Air Port on 5th May at 21.15 hrs. on flight CX 710/CX500 from Singapore via Hongkong. I will be in Japan till 28th and has booked my return journey by CX 501 of 28-5-1986, departing at 10.45 from Narita. I have informed the details of my itinerary to Aoki-san with copies to APC Murano & AP Kai. I hope they have also informed you of this.

My home club is Y'smen's club of Ernakulam, which is one of the oldest clubs in West India Region. I.C.M. from India Y'smen B.S. Krishnan is a distinguished member of our club and he has asked me to send his sincere regards to you.

Waiting to meet you while in Japan. I am looking forward to my visit to your beautiful country.



With regards & best wishes,

Y'sly yours,

(C.K. THOMAS)

5月例会に当クラブを訪問するインドのブラザー・クラブ、エルナクラムのC.K. THOMAS 会員からのレター

エルナクラムの紹介

鈴木 謙介

南インドのコチンというところは、ワイズメンズクラブが約10もあるインドのワイズの一つの中心ですが、そのエルナクラムクラブはわがセンテニアルとブラザー (IBC) を双方合意しているところ、そのクラブの C.K. THOMAS (トマス) 君が BF で来日され、わがクラブを当然訪問されるので、5月例会でブラザー締結式を行うことになっています。私は約10年前、インド、マドラスで行われた第7回アジア大会に出席したとき、このCKトマス君には相語る機会があった筈ですが、特に私が「東京青年」誌1977年11月号に載せた報告記事の中に「コチンのトマス君と云う人が使徒トマスについての良い本を

やると申してくれたのは有難い」と書いておいたことを今思い出して、そのトマス君であると良いがなあと思いつ、彼の来着を待っている。因みに十二使徒の一人のトマスは、はるばる南インドにまで長い旅をしてきて、マドラス付近で七ヶの教会をおこしたが、その地で殉教死したと言いつたされている。南インドには、こういうわけで福音が早く伝わり、人々の姓の中に特にトマス、ヨセフ、フィリップ、ジョージ、ポール、ピーターなどの姓名が多い。なお、因みに私はまだ使徒トマスについての良い本なるものを手に入れていない。

IBO WORLD NETWORK



WELCOME MR. THOMAS

B F 代表トーマス氏のクラブ訪問日程について

日本区理事 青木 一 芳

かねてお知らせしておりましたB F 代表トーマス氏の来日が確定しましたので、次のようにお世話をお願い申し上げます。幹線の移動は日本区の負担（国鉄乗車券・特急券をご本人に持たせます）、各地での小移動・歓迎会・宿泊はホストクラブの負担でお願いします。

- 5月5日(日) 21時15分成田着 (CX500) 青木出迎え
千葉クラブ 泊
- 6日(火) 柏で歓迎会、熊谷宅泊
- 7日(水) 武蔵野で例会、泊
- 8日(木) 多摩で例会、上妻宅泊
- 9日(金) 宇都宮へ、10日晩まで 2泊、その間にアジア学院を訪問?
- 11日(日) 足利クラブ設立総会に参加、ホテル泊
- 12日(月) 埼玉で歓迎、小峰宅泊
- 13日(火) 新幹線・北陸線で富山へ、14日晩まで富山泊
- 15日(水) 金沢で例会、泊
- 16日(木) 彦根へ、17日晩まで島野宅2泊、シャトーと共同でホスト
- 18日(金) 土佐堀35周年記念会・大阪西クラブ設立総会に参加、高槻 泊
- 19, 20日(土、日) 晩まで高槻に続泊、この間に京都など見学

- 21日(火) センテニアル例会でIBC締結、同クラブ堀氏宅泊
- 22日(水) 枚方 泊 (ここまで中西部で共同ホスト)
- 23日(木) 姫路へ、24日晩まで 2泊
- 25日(金) 四日市へ、26日晩まで 2泊
- 27日(土) 昼前名古屋発、新幹線で東京へ、青木出迎え、泊 (ホスト未定)
- 28日(日) 朝、成田へ (CX501便、10時45分発) 青木見送り

泊まる所（会員宅またはホテル）はもうお決まりでしょうか？ 空欄の箇所を埋めるために、該当のクラブはご協力ください。4日までに私にお知らせください。

クラブ間の移動の時間は、両クラブで取り決めていただき、送り・迎えの連絡を確実に行ってください。

T C 連絡先 272 市川市市川南3-1-20-203
☎ 0473-26-6026

C. K. Thomas 48歳 シビル・エンジニア/シティ・プランナー
Ernakulam Club, West-India Region 1964年入会、
クラブ書記、会長、区会計、部長、区LT事業主任、エ
リヤBF事業主任、同YMCA関係事業主任などを歴任、
Ernakulam YMCA 副議長

入会に際して

小林 喜自夫

入会の感想についての文を書けという、君が入会したのだから必ず書けという、このテーマは君の他にはいないのだからともおっしゃる。入会の感想を述べよとの設問はつまり自分の生きざまは心の中にあるうちに記録しておかねばなりませんよ的前提条件を十分に満たす必要があるのでコリャ困ったことになったなあと言うのが本当のところのボクの感想である。

ボクが只今参加しているグループといえ、まあ仕事に関係する工業会や、得意先の協力会だとかにははじめて、尼崎ベンチャービジネス研究会や自衛隊を励ます会のような地域社会的な類のものがあるかと思えば、いつも親しく呑む友達を中心としてついに〇〇会と言う名称までつけた所謂呑み助の会に属したりとまさに千差万別である。何故こんなことになってしまったのか？ 答ははっきりしている。それはボクみたいな愚鈍なものは人にさそわれるとすぐにゾロゾロとついてゆく習性があるのと、昭和一桁生まれのボクは6.3.3制の切りかえの時期に育ったので今の子供達と違って受験戦争をしらない無試験合格の子供達であったためにどの会にも第一次審査も第二次審査もなかったことが起因して遂にいろいろの会に首を突っこんでしまったわけである。よくまあ、こんな程度でやっていけるなあと思う程である。

そして今度のY'S MEN'S CLUBへの入会である。例によって森副会長のおさそいを断りきれずに身の程もしる

ずついてきたのが皆さんの仲間に入れて頂くハメになったのだが、チョットまでよ、この会は少し趣きが違うぞみたいな緊張の状態を呈し「君、ガンバッテネ！」「ガンバッテネ！」と皆さんに尻をたたかれているように思えてくる。

キリスト教精神が基本理念でありあくまでも民主的にふるまい奉仕せねばなりませんよ（オリエンテーションでの先輩のおはなし）と言われると自己集中的のこのボクが本日只今より自己放棄的ボク、愛の実践者としてのボクに一大変革しなければならぬわけで緊張の度合も自ら高まるうというもの、例会中にもさまざまな思いが脳裏を駆けめぐる。若いころ通ったジュニアチャーチの先生、肩を並べた友人、キエルケゴール、洋酒喫茶、パイプオルガン、不渡手形、初恋の人、内村鑑三、みんなみんな出ておいで、ボクは不安と絶望と期待と歓声の狂騒曲を奏でる事となる。できればこのまま会館からタクシーで逃げ帰りたい衝動にかられるのである。「むつかしく考えなくてもいいよ」とおっしゃる森さんのことばだけが何よりの救いである。決定的に重要なことは、いままでボンヤリ自然現象的に生活して来たこのボクがこのクラブでの活動を通じて人格現象的生活に転換せしめられるかどうかである。そして壮年になったボクが年齢との相関性を越えた純粋な気持ちを持ち続けてクラブでの奉仕が出来ますように諸先輩方のご指導、ご鞭撻を心からお願いする次第であります。

(MAR, 17, 1986 入会)

大阪センテニアルワイズメンズクラブ電話連絡網、例会当番編成表

1986. 4. 1. 現在

会長 山田 孝彦 06-281-1252 078-811-3858		副会長 藤井 保男		担当理事 真嶋 克成 06-344-1717 0722-97-4666		副会長 森 庄司	
(1班)	(2班)	(3班)	(4班)	(5班)	(6班)		
瀧野 啓一 0720-33-5831 075-982-9396	松本 常晃 有公子 06-453-5001 06-876-0287	藤井 保男 栄子 06-244-8511 06-338-0177	中村 隆幸 幸枝 06-572-5721 06-943-9601	藤本 史郎 まゆみ 06-252-1201 0727-98-1188	森 庄司 精美 06-245-1412 0797-89-2830		
黒田 敏之 子 06-306-6868 075-781-4793	堀 利満 新子 06-453-5001 0725-54-2953	谷川 豊 有美子 06-445-7171 075-982-3660	上月 英子 0797-84-5631 0797-84-5631	河野 正良 善子 06-252-1201 0727-99-3254	杉本 恭之助 亮子 0722-68-0596 0722-63-5231		
村田 貞夫 る子 06-231-8401 0797-32-9204	川 越 利信 さつき 06-441-0915 06-991-6217	山村 幸利 明子 06-384-1201 06-841-7818	田中 機二 子 06-762-7701 0727-94-8147	柴田 健子 06-342-3024 06-782-9320	中川 徹太郎 06-491-8021 06-797-4119		
松 添 壮 治 06-345-1281 0727-59-3953	正司 泰子 06-351-8448 0727-57-5727	桂 知良 子 06-939-2001 0720-33-1665	坂口 芳良 久代 0729-82-0864 0729-82-0864	福永 嘉彦 滋子 0729-77-8561 06-876-1422	横山 豊 和子 06-261-5101 0727-59-7036		
皆本 穂 久子 0726-41-3541 06-876-0342	瀬戸 孝太郎 慶子 06-345-5825 0797-22-3078	原屋 貞夫 美和子 06-934-3001 06-953-6604	山中 秀男 ちあき 06-245-1236 06-871-3581	鈴木 謙介 介藤 078-822-1121	平田 麗利 由香子 06-532-1234 06-872-4791		
小林 喜自夫 幸子 06-421-2255 06-482-3382	安福 又四郎 節子 078-851-0151 078-851-8822	長安 敏夫 美和子 06-458-9391 0798-71-5329	杉浦 眞喜子 078-453-0031 0798-71-5514	阪田 一夫 三枝 06-356-2000 0797-71-0983	多田 幸子 06-771-5131 06-773-3046		
◎電話番号 上段-勤務先 下段-自宅				掛江 康一 0797-31-3219 0797-31-3219			

◎各班の最終受信者は副会長宛にレポートして下さい。



マニラからの手紙

谷川 寛

劇的な政権交替のドラマをテレビで見守ったあと、今度は前大統領の不正蓄財の事実を知らされた。舞台は、ご存知アジアの最貧国、フィリピン。

一般の民衆は、このようなニュースを毎日どんな思いで受け留めて来たのだろうか。そんなことを考えていたある日、フィリピンから一通の手紙を受け取った。

マニラ・ダウンタウン・クラブのワイズメンからの手紙である。このクラブからフィリピン・リジョンの区会計 JOHN L. ONG 宛に、国際タイム・オブ・

ファーストの献金として、P 1000ペソを送金した旨の報告である。

伝えられる「マルコス疑惑」など多くの不正が体質の一部として BUILT IN されている国。地元のワイズメンを含め一般の民衆は、このような不正に慣れっこになっているのかもしれない。それでも、国際ワイズメンの一員として、少しでもその責任を果そうと彼らの苦しい生活の中から、1000ペソを送金して来た。このことに、何かすがすがしいものを感じた。

NOTES from ALL OVER

★今、アメリカで流行っている JOKE!

1) What Ferdinand and Imelda Marcos need is not a "Club Med", but "Club Fled".

[マルコス夫妻の今必要なのは、もはや豪華な「地中海(メッド)クラブ」でなく「逃亡(フレッド)クラブ」でした。]

2) Question: What is Imelda's favorite industry?
Answer: Mining ("That's mine, that's mine, that's mine...")

[質問: イメルダのもっとも好きな産業分野は?]

答: 鉱業(なんでもかんでもすべて、私のもの、私のもの — 英語で鉱業はマイニング。私のものは「マイン」。この二つを語呂合わせしたもの。)

★一分読書

世界の財産史をしらべました。

プラトンは、知識と健康と、第3番目に金銭財をあげています。

結局、

- 第1位は 人格
- 第2位は 知徳
- 第3位が 財産 です。

明治発行の芸者史を読むと

高慢な美人芸者の末は、みな不幸ですが、気立てのよい貧乏芸者の末年はみな左うちわの幸福を獲得するものなのです。

(富子勝久担当)

(武蔵野ワイズ3月号)

Bulletin Board

本月切手並びに現金協力者は以下の通り。

福永, 多田, 掛江, 桂, 黒田, 鈴木, 正司, 横山, 森, 山田, 谷川, 平田, 山村 各氏

1985~1986 役員 (Officers)

会長	山田 孝彦	会計監査	上月 英子
副会長	森 庄司	担当主事	田中 穰二
"	藤井 保男	幹 事	杉本 恭之助
書記	藤本 史郎	"	中村 隆幸
"	松本 常晃	"	山中 秀男
会計	浦野 啓一	直前会長	中村 隆幸

EDITOR'S NOTE WA I ZU MAN 和井寿 満のひとりごと

☆ ゴールデン・ウィークは私事で札幌へ帰省した。郊外の手稲山には、まだかなりの部分が真白なのに、円山公園では気の早い花見客のニュースなどで何かちぐはぐな季節感があり、着るものの調整にとまどう有様。狭い日本でもこんな調子ですからインドから来られた Mr. トーマス はさぞかしと考えると。センチナルへようこそ。

☆ ワイズの季節感でいえば1年の終盤です。ブリテン登場の機会を多くの方につくれなかった微力を痛感しています。

(ブリテン 村田貞夫 〒659 芦屋市朝日ヶ丘町3-8-305)
担 当 TEL 0797-32-9204